

ユネスコ創造都市ネットワーク年次総会について（報告）

会議名称：「ユネスコ創造都市ネットワーク第9回年次総会」

開催地：金沢市

開催日程：2015年5月26日（火）～28日（木）

参加都市：27か国 61都市（欠席8都市）

うち音楽都市：参加8都市（ボローニャ、ゲント、グラスゴー、セビリア、ブラザヴィル、ハノーバー、マンハイム、浜松）
欠席1都市（ボゴタ）

主な内容

【全体会】

(1) ユネスコが示す加盟申請の新審査基準についての討議

（2015年の申請用件）

- ・人口10万人以上の都市であること
 - ・1か国からの申請は3都市までとし、複数の場合は2以上の異なる分野で申請すること
- 7/15 提出締切 → 11/30 評価終了 → 12/11 新加盟都市公表

(2) 加盟都市のモニタリング案についての討議

（プロセス案）

- ・4年に1度事業報告を提出。2014年加盟都市の提出期限は2018年11月30日

（報告内容案）

- ・ネットワークのマネジメントへの貢献
- ・地域レベルでの取り組み
- ・都市間の協力を通じて実施された取り組み
- ・以降4年間のアクションプラン

(3) 各分野の活動についての近況報告

(4) ユネスコ創立70周年記念イベントを今年11月にパリで開催することのアナウンス



【分野別会議】

(1) 加盟都市モニタリング案の内容について

（意見）

- ・経済的な貢献を重視すべきではない
- ・適切な指標についてマンハイムとグラスゴーが研究を進めるなど ステアリンググループを通じて事務局に要望

(2) ユネスコ70周年イベント

- ・マンハイムが、各都市の音楽人材等を集めたコンサートを提案

(3) サブネットワークの副代表（サブコーディネートシティ）の選定

- ・分野代表（コーディネートシティ）がステアリンググループに参加し、副代表（サブコーディネートシティ）はその業務を手伝う。交代の時は、副代表が代表となる
- ・ネットワーク加盟から最も時間が経っている、経験のある都市を優先
- ・ゲント市が副代表に立候補



【市長ラウンドテーブル】

浜松市を含む17都市の市長または副市長により、都市の持続的発展に資する創造都市政策やネットワークへの貢献などについて意見交換。

浜松市長からは、分野を越えたwinwinの関係となる都市間交流の重要性を訴えるとともに、「世界創造都市フォーラム in 浜松 2015」と楽器産業展示会の開催について紹介。

